

## 議題（2） 令和4年度の予定について

### 1. 企画展開催事業

年に3回程度企画展を開催し、刈谷地域の歴史の学習やさまざまな歴史資料に触れる機会を提供する。

#### (1) 「伊勢物語とかきつばた」

- ア 会 期 令和4年4月23日（土）～6月5日（日）
- イ 観覧料 有料 一般500円 中学生以下、障害者及び付き添い1名は無料
- ウ 内 容 伊勢物語九段八橋の描かれ方と江戸時代における享受の歴史を紹介。
- エ 主な展示品

紙本著色八橋図<尾形乾山筆>（国有品）【重要文化財】  
井筒之能〔相良家文書のうち〕（慶應義塾図書館蔵）【重要文化財】  
異本伊勢物語絵巻（東京国立博物館蔵）

※国立文化財機構文化財活用センターの「国立博物館収蔵品貸与促進事業」を利用

#### (2) 「TSUNAGU－甦るモノたち－」

- ア 会 期 令和4年7月16日（土）～9月4日（日）
- イ 観覧料 無料
- ウ 内 容 資料の保存活用に焦点を絞り、市内の資料のうち修復資料や複製資料を展示。
- エ 主な展示品（全て館蔵品）

伝月僊筆<sup>げっせん</sup>三国志図屏風  
文禮館 扁額（複製）  
水野勝成画像（複製）

#### (3) 「深溝松平家展－家忠・忠利・忠房と刈谷－」

- ア 会 期 令和4年10月8日（土）～11月20日（日）
- イ 観覧料 有料 一般500円 中学生以下、障害者及び付き添い1名は無料。
- ウ 内 容 「家忠日記」で著名な4代家忠から刈谷藩主となった6代忠房の資料を中心に展示。
- エ 主な展示品

家忠日記（駒澤大学蔵）【重要文化財】  
刈谷領知行目録（本光寺常盤歴史資料館蔵）  
忠利公御日記写〔松平文庫のうち〕（島原図書館蔵）【長崎県指定文化財】

### 2. 常設展開催事業

おおよそ3ヶ月に1回程度展示替えを行い、刈谷の歴史に関する実物の資料を常時公開する。展示替えに合わせてギャラリートークを行う。

### 3. 市史資料整理活用事業

『刈谷市史』編纂過程で収集した資料や寄贈・寄託された資料を中心に、さまざまな歴史資料の収集・保存・調査・研究などを行う。

#### (1) 文化財調査

市内外に存在する文化財の調査を行い、必要に応じて寄贈・寄託の働きかけを行い、文化財の保存・継承を行う。

#### (2) 資料整理

マイクロフィルムのデジタル化、収集資料の副本（紙焼き本）作成を行う。

年約20リール。依佐美送信所記念館所蔵文書のマイクロフィルムを数年かけてデジタル化している。

### 4. 参加・体験型歴史文化教育普及事業

刈谷地域の歴史文化に対する誇りと愛着を育むため、歴史文化について学ぶ機会を広く提供する。

#### (1) 歴史文化体験講座の開催

原則、毎月第4日曜日に開催（年10回）。

#### (2) 簡単工作の開催

土・日・祝日に開催。

例) うちわづくり、勾玉づくり等

#### (3) 市内小中学生の館内見学・体験学習の支援

市内全中学校1年生の「歴史ひろば」及びバックヤード見学を、今年度に引き続き実施。

小学校3年生の郷土資料館見学（刈谷のまちの移り変わり）において、指導主事を講師として派遣。

学校側の求めに応じて学芸員・指導主事が学校に出向き出前講座の実施、及び博物館資料の提供などを行う。

#### (4) ミュージアムシアターの上映

講座室にて「刈谷偉人伝」等のDVDを毎日上映。

年に1回程度、歴史に関する映画を上映予定。

#### (5) 出前講座

市民グループや団体等からの依頼があったときに出張して講座を行う。

## 5. 啓発・広報

博物館事業（企画展等展覧会や普及活動等）の啓発や広報等を行う。

- (1) 刈谷市歴史博物館ホームページ及び Twitter の運営
- (2) 市民だよりへの情報提供  
企画展や関連イベント、歴史体験講座の案内等随時掲載。  
博物館収蔵品の紹介（歴史散歩コーナー、月1回）。
- (3) 博物館ニュースの発行（年3回程度）  
企画展の案内や企画展・収蔵品に関する小論等を掲載。
- (4) 年報の発行（10月頃発行予定）  
前年度の事業概要等を掲載。
- (5) 研究紀要の刊行（3月頃発行予定）  
学芸員等による調査・研究の成果を掲載。
- (6) オリジナルグッズの制作・販売  
クリアファイル・定規等を販売。新しいグッズの作製検討。

## 6. 博物館資料の収集・保存・管理

- (1) 収集  
資料収集方針に基づき、寄贈・寄託資料受入。刈谷の歴史に関わる重要な資料を資料購入要綱に基づき、古書店等から購入。
- (2) 保存・管理  
館内の適切な温湿度環境の維持及び虫害の防除。  
収蔵品の修復及び什器の製作。  
資料の燻蒸。

## 7. 発掘調査出土遺物整理活用事業

- (1) 出土遺物の注記・接合作業
- (2) 発掘調査報告書の作成

## 8. 郷土資料館との連携

- (1) 各種事業への職員派遣  
週末開催イベント、市内小学校3年生見学への指導主事・学芸員の派遣。
- (2) 広報活動  
市民だよりへの掲載を連携して実施。
- (3) 展示への資料提供  
資料の管理は歴史博物館で対応。
- (4) 歴史博物館常設展展示替えへの職員派遣  
年4回の展示替えの一部を郷土資料館学芸員が企画。
- (5) その他連携事業の検討

## 9. その他の主な予定事業

(1) 市史資料整理活用事業

寄贈資料等のクリーニング、燻蒸、資料調査の実施。

(2) 埋蔵文化財調査整理事業

古窯分布調査(井ヶ谷古窯群)をはじめ埋蔵文化財の保存活用を図るための遺物調査・整理。

(3) 収蔵品管理システム管理事業

歴史資料の一部公開に向けたデータの整理。

(4) 施設管理事業

第2収蔵庫棚の増設。「(将来増設スペース)への棚の設置)

(5) その他

- ・愛知県博物館協会理事館への立候補 (R2・R3年度より継続)
- ・文化庁等が主催する学芸員研修の受講
- ・博物館実習の実施に向けた調査・検討